

手指切断患者に対する活動特異的把持装具（トランペット保持装具および梅拾い網保持装具）の作製および使用経験に関する症例報告

1. 研究の対象

2024年2月から2025年4月までの期間に、南和歌山医療センターにて作業療法を実施し、手指切断により道具把持が困難であった患者のうち、特定の作業（トランペット演奏、梅拾い動作）を目的として把持装具を作製・使用した患者。

2. 研究目的・方法

手指切断により道具把持が困難となった患者さんについて、診療録に記載された既存の情報を用いて、活動特異的把持装具（トランペット保持装具および梅拾い網保持装具）の設計内容および装具使用後の作業遂行状況を後向きに整理し、今後の作業療法実践および装具療法の検討に資することを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、手指切断の状況、対象とした作業内容（トランペット演奏、梅拾い動作）、装具設計の内容、装具使用状況および作業遂行の可否、皮膚トラブルの有無等、診療上必要に応じて撮影された単純X線画像（新たな撮影は行いません）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒646-8558

独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター

研究責任者：所属 リハビリテーション科

氏名 藤澤 秀生

電話：0739-26-7050